

事故報告について

事故報告について

1 対象

児童福祉法に基づく施設又は事業所

2 事故報告を要する事故の種類

- (1) 死亡
- (2) 骨折
- (3) 誤嚥
- (4) 食中毒
- (5) 感染症※1
- (6) 所在不明
- (7) 利用者の不利益につながる職員による犯罪行為等
- (8) その他利用者の身体に重大な影響を及ぼす事故等

※1 インフルエンザについては、集団感染をした場合に報告。

また、これとは別に保健所等への報告義務等について、適切に対応のこと。

(8) その他

利用者の身体に重大な影響を及ぼす事故等について

- 異食
- 怪我(打撲・捻挫)
- 怪我(裂傷等)
- 金銭関係
- 誤与薬、抜薬
- 交通事故(送迎者による)
- 交通事故(その他車両等)
- 自殺企図
- 自傷
- 他害
- 利用者の触法行為
- 入院(病気)
- 虐待
- 個人情報
- その他

3 報告の手順

- (1) 必要な措置を講じるとともに、当該利用者の家族等に連絡
- (2) 4の報告先に電話にて第一報を連絡
- (3) 再発防止策等を検討の上、事故報告書(様式1)を4の報告先に郵送

4 報告先

- (1) 当該利用者の給付決定児童相談所
- (2) 施設所在地域を所管する児童相談所
- (3) 対象児童の給付決定市町村
- (4) 県障害サービス課監査グループ

5 報告の様式等

(1)要領

児童福祉法に基づく指定障害児通所支援事業者、指定障害児相談支援事業者及び指定障害児入所施設等の事故報告取扱い要領

(2)様式

様式1⇒別紙のとおり

《参照先：障害福祉サービスかながわ⇒書式ライブラリ
⇒1. 神奈川県からのお知らせ
⇒1 神奈川県からのお知らせ
⇒文書名「事故報告の取扱いについて」
文書内容 【通知】、【取扱い要領】、【様式】 》

※ 完治までの(予定)期間についても、報告書に記載すること。

事 故 報 告 書

記載年月日（ 年 月 日）

法 人 名			
事 業 所 名			
事 業 所 番 号		サービス種類	
事業所所在地	〒		
管 理 者 氏 名		記 載 者 氏 名	
連 絡 先 (TEL)		連 絡 先 (FAX)	
該当利用者氏名		性 別 ・ 年 齢	男 ・ 女 (歳)
受 給 者 番 号			
事故発生日時	平成 年 月 日 時頃		
事故発生場所			
事 故 の 種 類 (該当する番号 に○をつける)	1 死亡 2 骨折 3 誤嚥 4 食中毒	5 感染症 6 所在不明 7 職員の犯罪行為等 8 その他	(その他の場合は記入)
事 故 の 内 容	(概要) (原因)		
事故発生時 に行った対処			
医 療 機 関			
治 療 の 概 要			
連絡済関係機関			
利用者の状況 (病状、入院の 有無、家族への報 告説明内容等)			
損害賠償等の状況			
再発防止に向けた 対応・対策・ 今後の取り組み			
職員間の周知 徹底の方法			

6 平成30年度事故報告の傾向について

(1) 平成30年度の事故報告集計

	死亡	骨折	誤嚥	食中毒	感染症	所在不明	職員事件	その他	合計
4月	7	17	0	0	1	10	0	38	73
5月	5	28	1	0	1	3	1	33	72
6月	2	14	1	0	0	11	0	50	78
7月	3	34	2	0	0	2	0	56	97
8月	1	26	0	0	0	8	0	57	92
9月	3	20	1	0	1	5	0	29	59
10月	3	19	2	1	0	6	0	44	75
11月	5	22	2	0	1	5	1	43	79
12月	6	13	1	0	0	6	0	38	64
1月	7	35	1	0	6	11	0	29	89
2月	8	23	1	0	11	3	0	37	83
3月	2	28	3	0	7	6	2	38	86
合計	52	279	15	1	28	76	4	492	947

(2) 事例の紹介

放課後等デイサービス	交通事故(送迎車による)	利用児3名、運転員1名、添乗員1名が乗車した車両が対向車線を走る車両と衝突した。救急搬送され、利用者1名が左足を骨折、利用者1名が左鎖骨骨折。もう1名はけがはなかった。完治まで2～3週間を要した。
放課後等デイサービス	所在不明	外出中に公園のトイレに寄った際、当該児童を見失う。すぐに警察署に行き捜索願を出す。警察より、駅員が保護している旨の連絡を受ける。児童に外傷等はなかった。
放課後等デイサービス	その他	免許失効の職員が送迎。運転業務、支援も担当している職員が落し物により身分証明で確認したところ、免許失効していたことが発覚した。
児童発達支援	骨折	絨毯からフローリングに変わるところを歩いていて、フローリングを2、3歩、歩いたときに滑り転んだ。帰宅度、痛がるので受診すると左肩の付け根を骨折していた。
児童発達支援	怪我(打撲・捻挫)	ビニールプール利用時、ペットボトルを沈めて遊んでいたところ、ペットボトルが勢いよく浮上し、利用者の目尻に飲み口が当たり、打撲及び軽度の裂傷を受傷。医療機関を受診し、塗り薬を処方された。